



平成 29 年 3 月 27 日

各 位

会社名 東京製綱株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中村 裕明
 (コード番号 5981 東証第1部)
 問合せ先 専務取締役総務部長 佐藤 和規
 (TEL. 03-6366-7777)

減損損失（特別損失）の計上及び平成 29 年 3 月期通期業績予想修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期において固定資産の減損損失（特別損失）を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 12 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上及びその内容

当社グループの不動産事業における一部資産グループについて、事業環境の変化に伴う収益性の低下が認められることから「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき下記の減損損失を計上する予定であります。

(単位：百万円)

用途	場所	減損額	種類	事由
事業用 賃貸不動産	大阪府泉佐野市	3,192 百万円	土地及び建物	収益性の低下による

2. 業績予想修正について

(1) 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	66,000	4,400	3,800	2,700	166.03
今回修正予想 (B)	63,000	3,300	3,000	1,200	74.01
増減額 (B-A)	△3,000	△1,100	△800	△1,500	△92.02
増減率 (%)	△4.5%	△25.0%	△21.1%	△55.5%	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	65,281	4,303	3,021	2,673	166.82

平成 28 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 修正の理由

売上高については、海外向けの開発製品（炭素繊維ケーブル製品、防災製品）の納入に期ずれが生じたことにより前回予想を下回る見込みです。

営業利益・経常利益については、売上高が前回予想を下回る見込みとなった影響により、前回予想を下回る見込みです。また、親会社株主に帰属する当期純利益については、これらの影響に加え、本日別途開示しております固定資産の譲渡による特別利益の計上と上記記載の特別損失の計上等を踏まえ、前回発表の連結業績予想を修正するものであります。

配当につきましては、年間 1 株当たり 40 円（中間配当 0 円、期末配当 40 円）の予定に変更はありません。

(注) 本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数と異なる可能性があります。

以 上